



Hard Study
~~Rest~~

Fate Fan Book

わんわん! Vol.11

presented by
3h2i &



Fate Fan Book

わんぱい! Vol.11

Presented by
3w1p011d

まえがき



6月は梅雨真っ盛り。
食パンが光の速さでお亡くなりになったり、洗濯物を部屋干しすると延々生乾きという季節。
救いはシトシトと降る雨に感じられる風情でありましょうか。

どうも、初めまして&こんにちは! Fueです^^

ぶっちゃけ湿度が苦手な道産子です。
関東の夏は湿度が辛い。
関東に住むようになって結構経ちますが、それでも慣れません。

慣れる…はて?
そもそも慣れる類のものではないのかな? 耐えるもの? 乗り越えるもの? なんかカッコイイな。
湿度と気温とかの兼合いで「不快指数」とやらも天気予報で報じるくらいなのだから根本的に不快なのか。そうか。

地球が人間の都合の良いように天気を変えているわけでもないですね。
人間にも適応能力ってもんがありますが、湿度90%以上の大気中にずっといて

「キモチイイー!!!」

なんて事にはならないだろうし。

いや、気持ち良くなれる人間もいるのかも知れない。既に、マイノリティーながら存在するのもかも知れない。
私もなれるものならなりたい。そして夏を快適に。いや快感に。

けどその事実を友達に話したら変態扱いされそうだし。世知辛い。
しかも冬とか乾燥に耐えられず逝ってしまいそうだし。世知辛い。

さて、
わんでいもVol.10を超えまして今回はVol.11です。

思えば遠くへ来たもんだ。千葉から神奈川くらい。

結構遠いですよね。遠いですよ。うん。

遠いの!

さてさて、

今まで通り衛宮家で巻き起こる…「巻き起こる」のですが平和な日々のお話です。
コレばかりはもう変えられませんねえ。なんせ好きなので(笑)

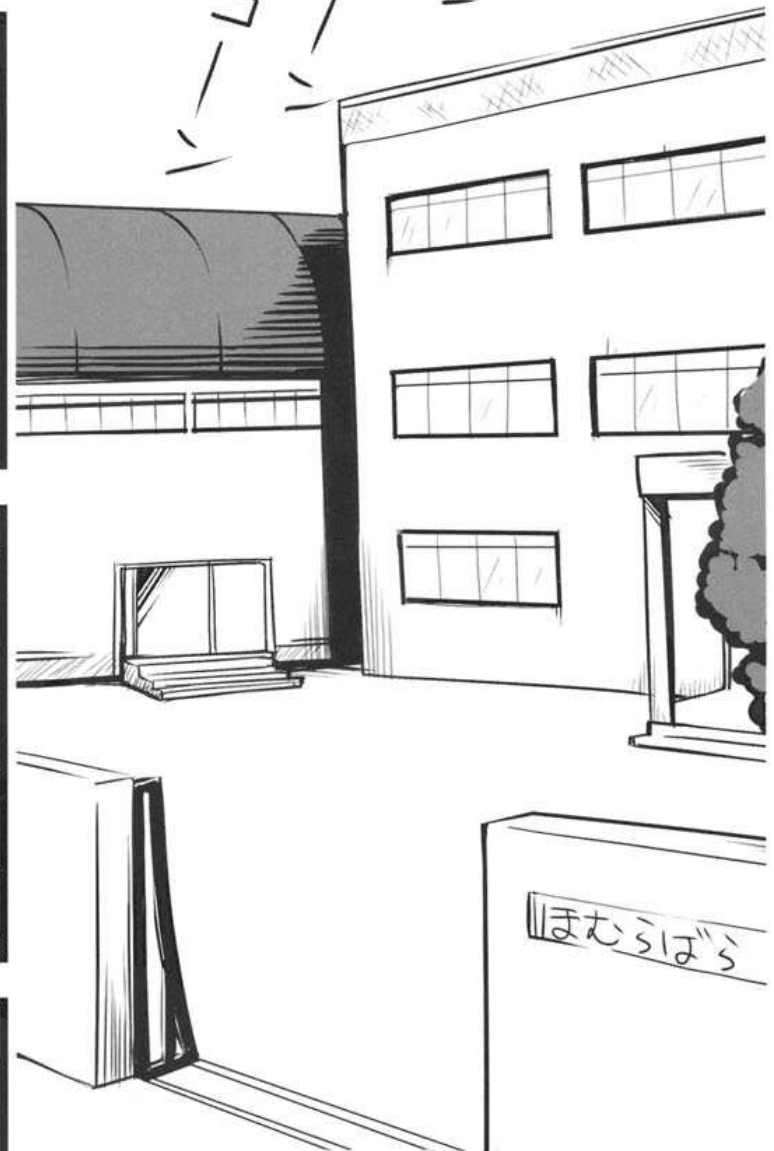
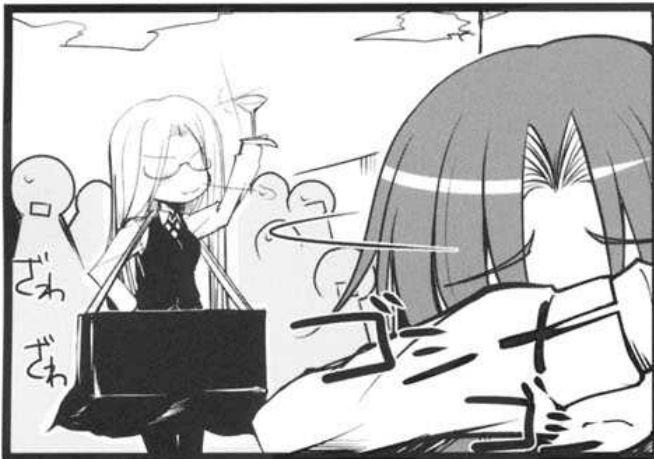
ではでは、前書きで話の内容書くなんで野暮な事はしません。ええ、何より自分の為です(お折角描いたんだもの、是非読んで頂きたいです。

そんな訳で「わんでい! Vol.11」始まります。

ささ、次のページにお進み下さい。願わくば、後書きでまたお会いできますよう祈るばかりっ(´▽`)/シ



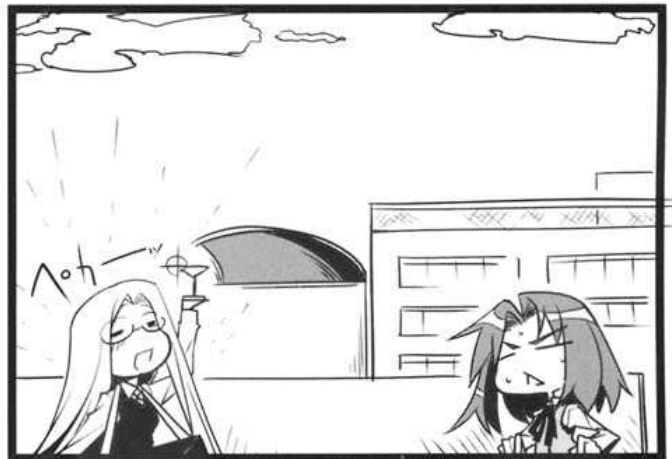
支店



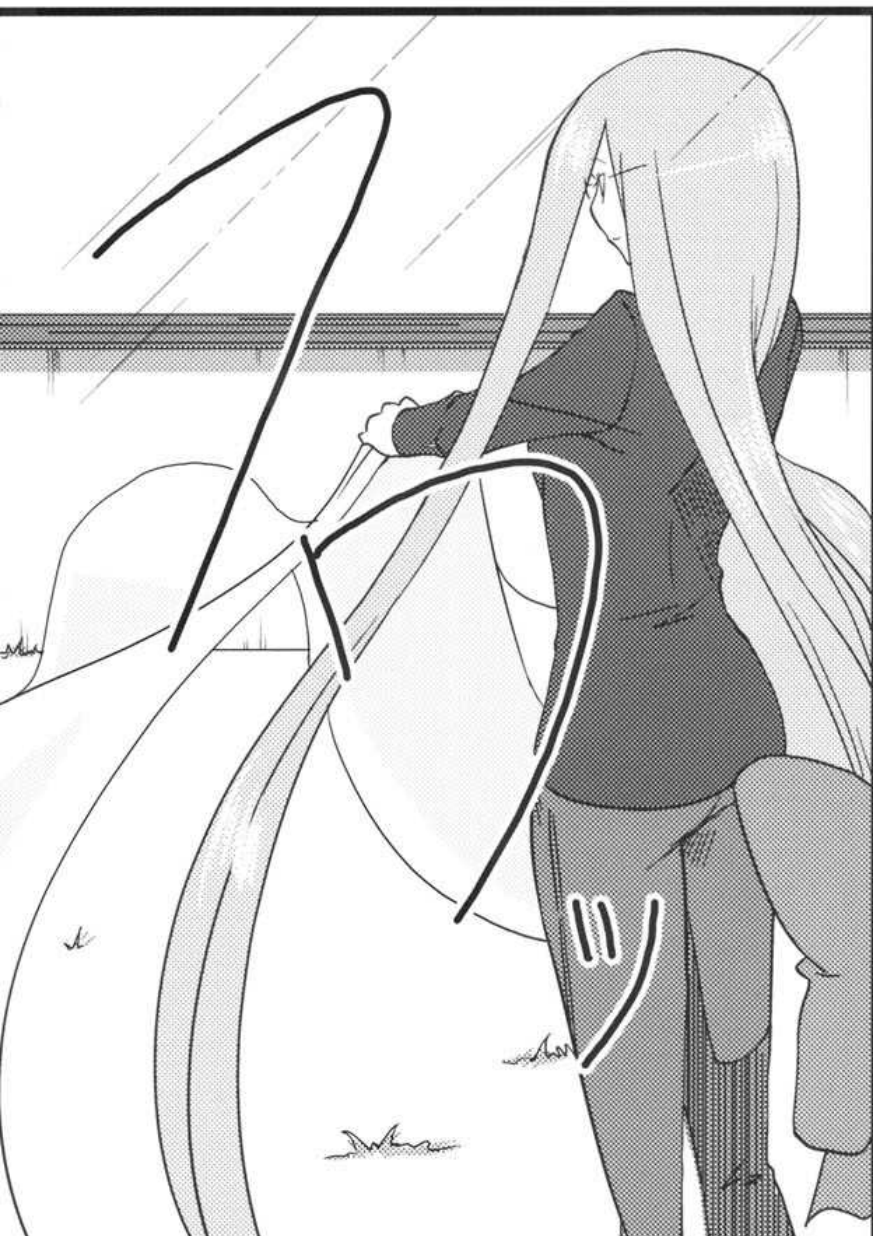
※このマンガは幕間に入るマンガです。
深く考えずに読んでください。

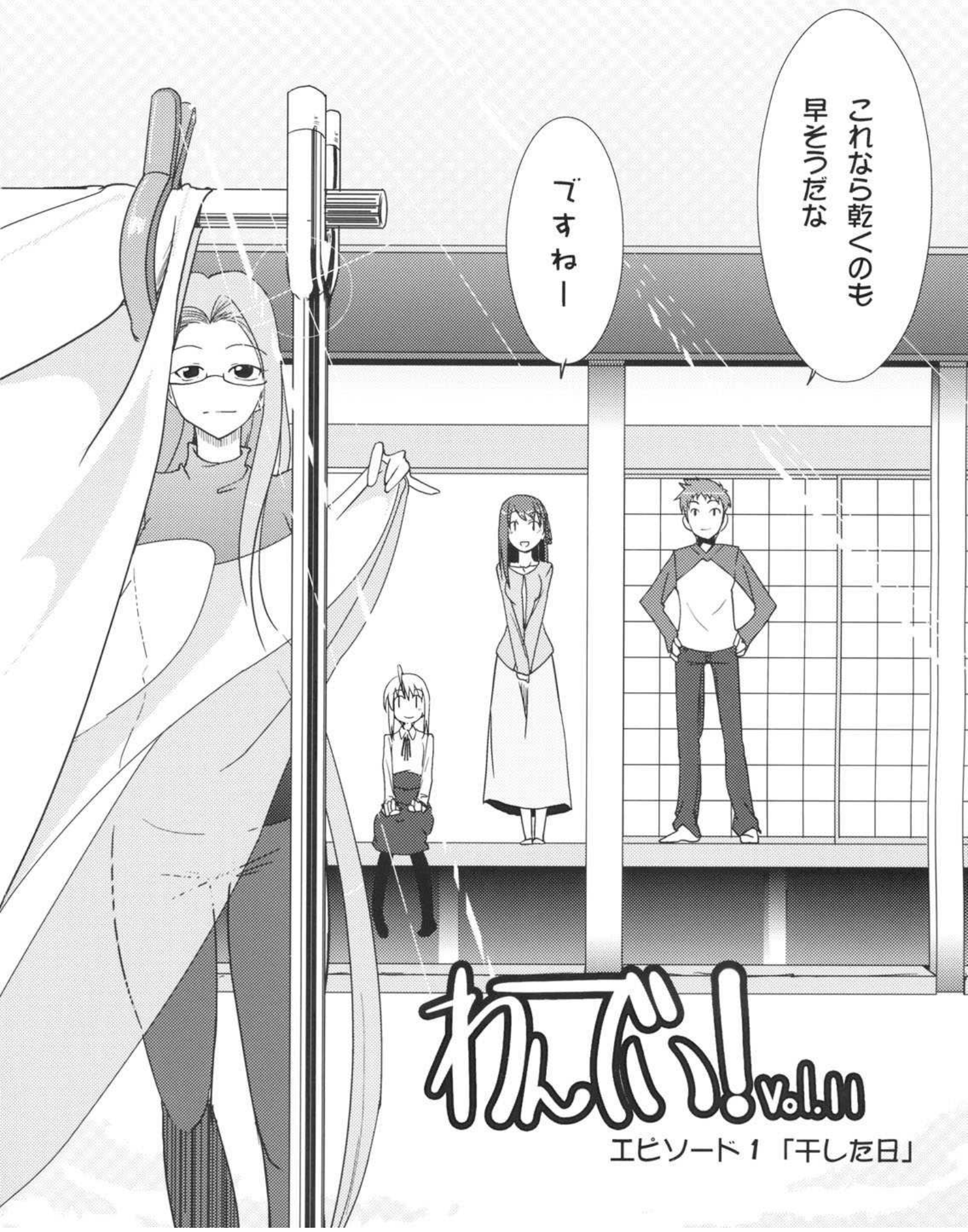
前回のあらすじ
衛宮邸の居間にライダーがBARを開いた。
BARのマスターらしく住人の悩みを聞くも
解決せず逆に傷を負わせた。
後に柵にシメられあえなく閉店。

けーかいは していた



← 次のページからエピソード1です。



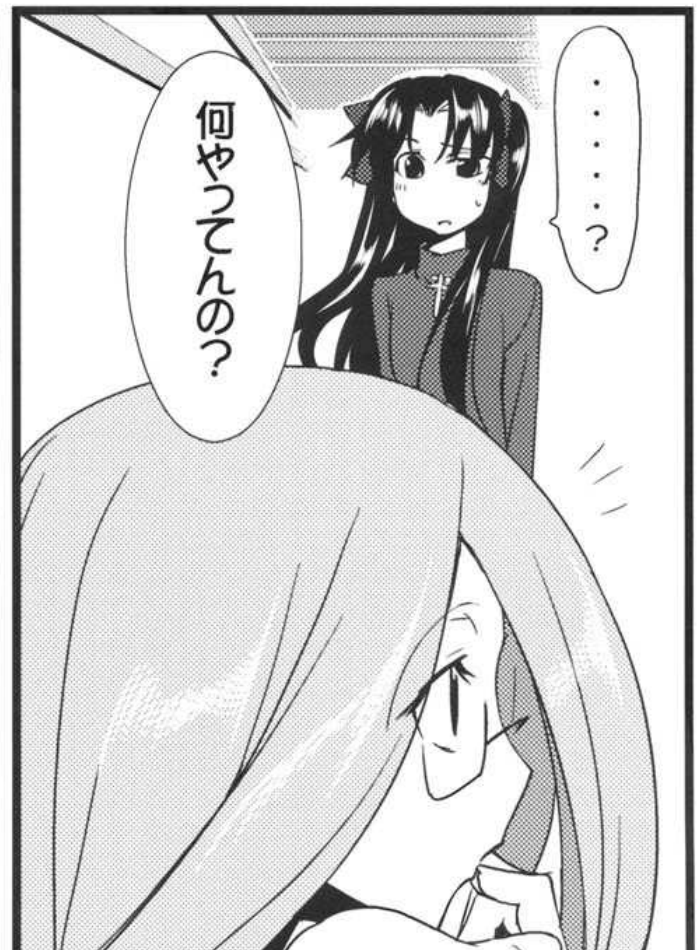
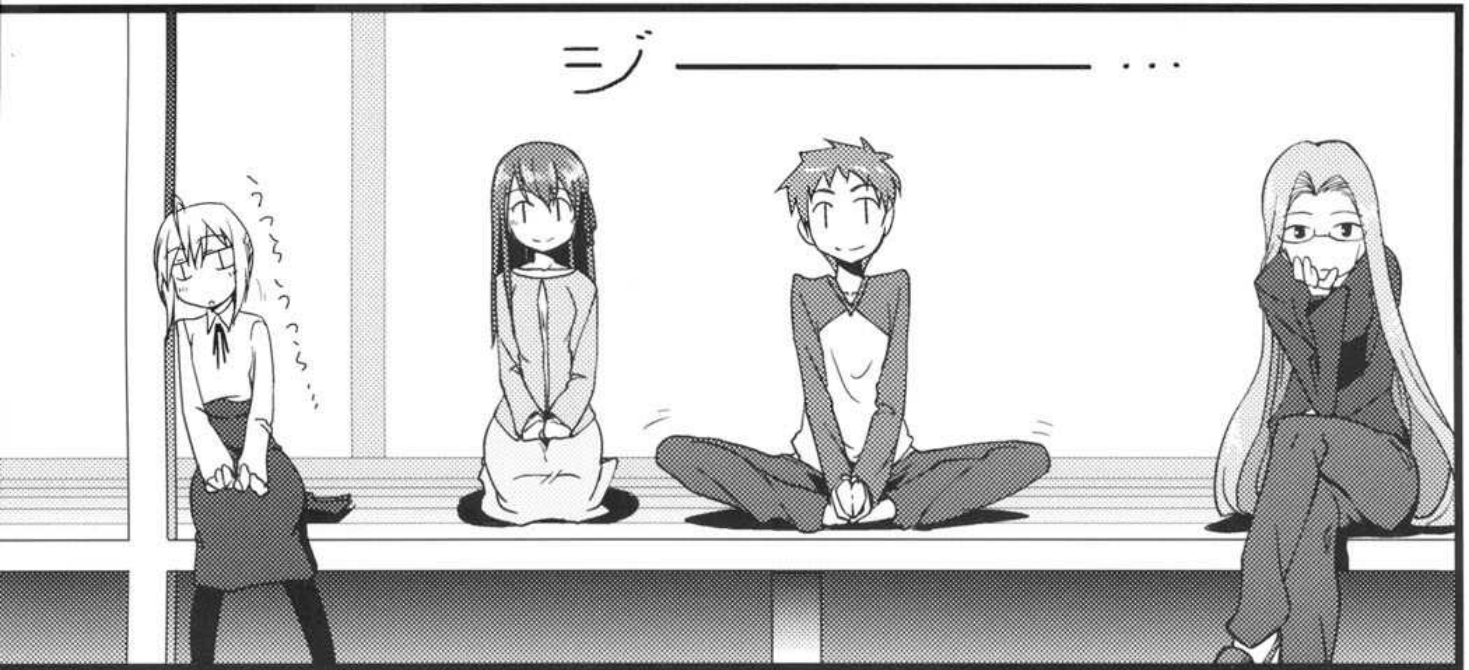
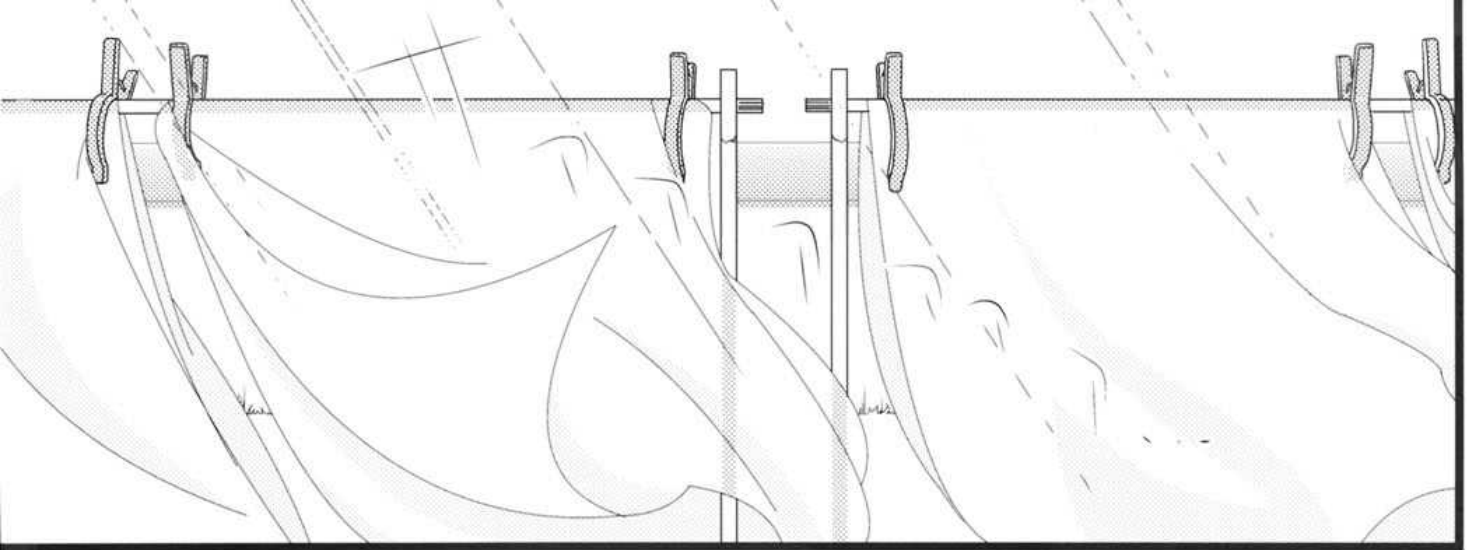


これなら乾くのも
早そうだな

ですわねー

わんぱ！vol.00

エピソード1「干した日」





!?



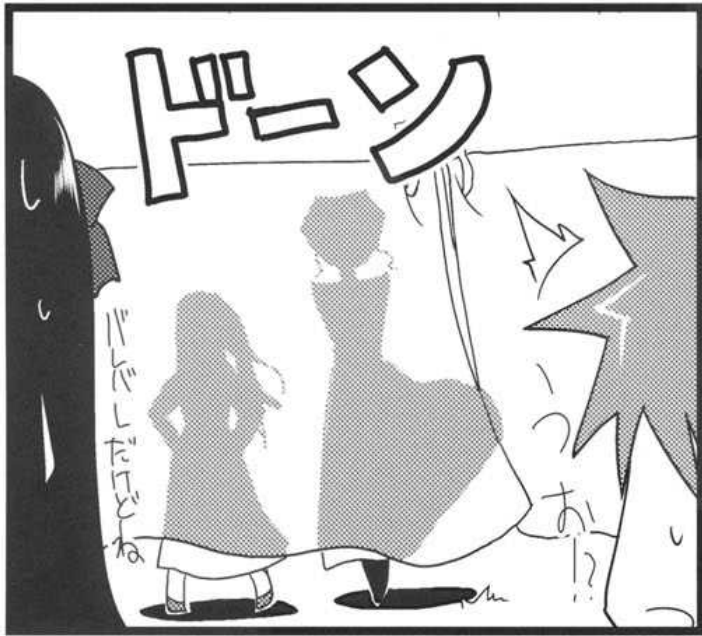
なり今晚は
気持ちよく
眠れ…



皆の全部
干したの？

シーツ

ああこの天気なら
全部乾くだろうし



ドーン



…なんか
居るわよ？

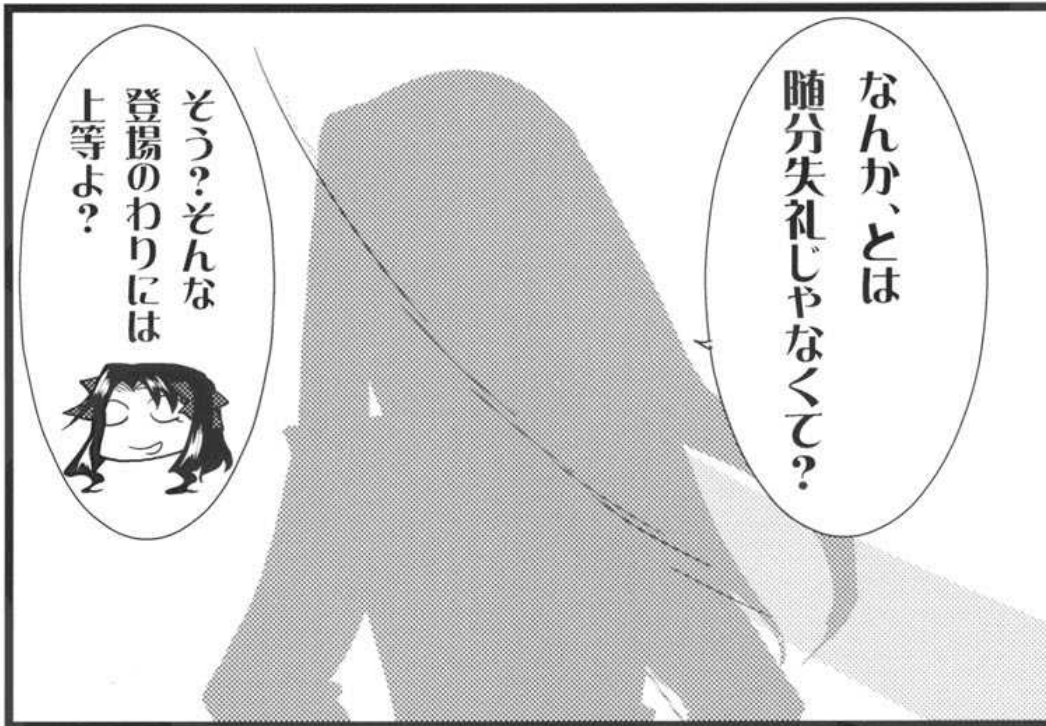
ん？

何か？

ホッ…



ま
いいわ



なんか、とは
随分失礼じゃなくて？

そう？そんな
登場のわりには
上等よ？



「機嫌いかが」

「元氣」



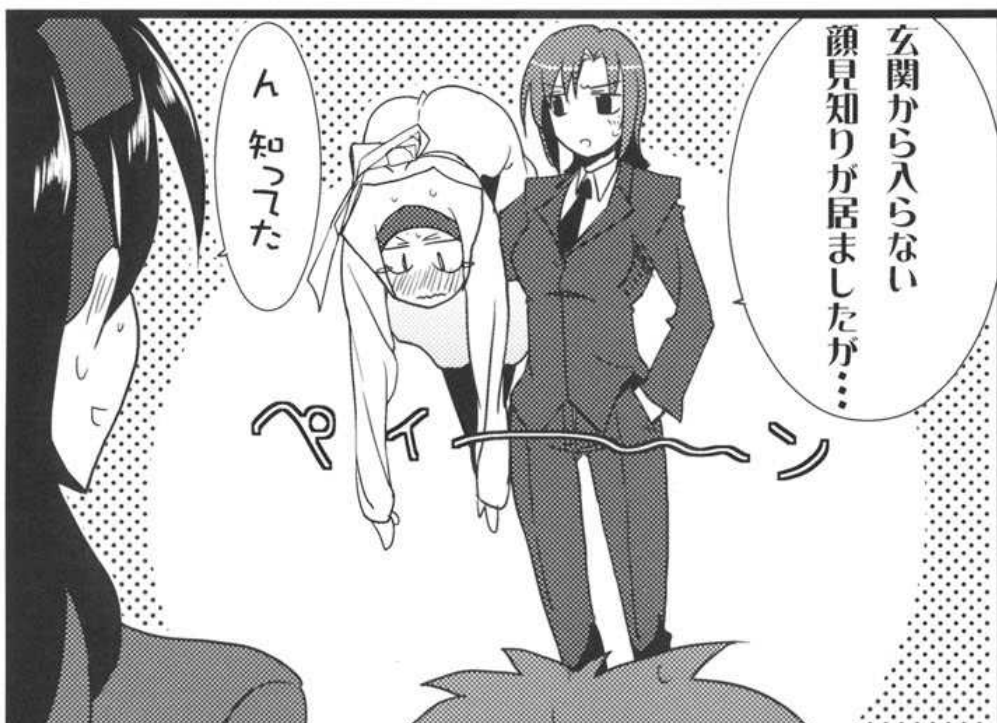
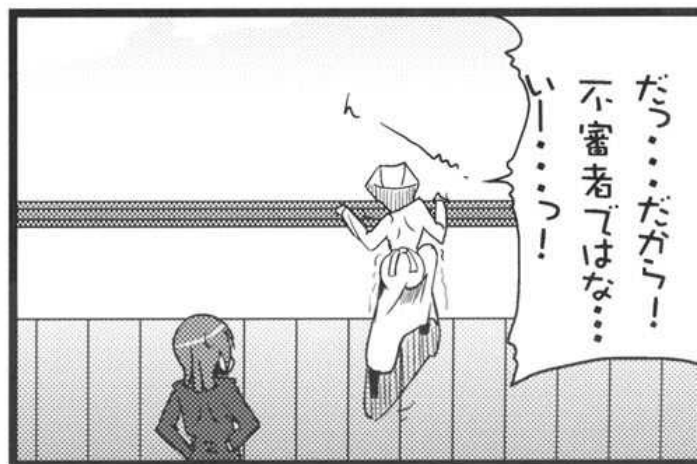
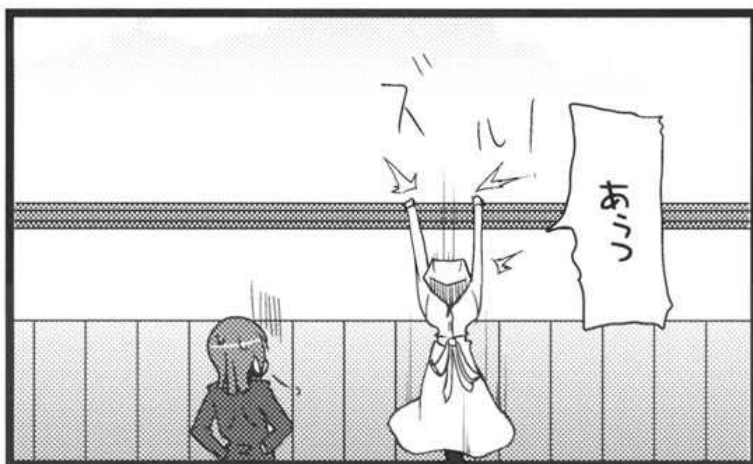
貴方イキナリあんな所から
出てきて…一体「」から
入って来たのよ?

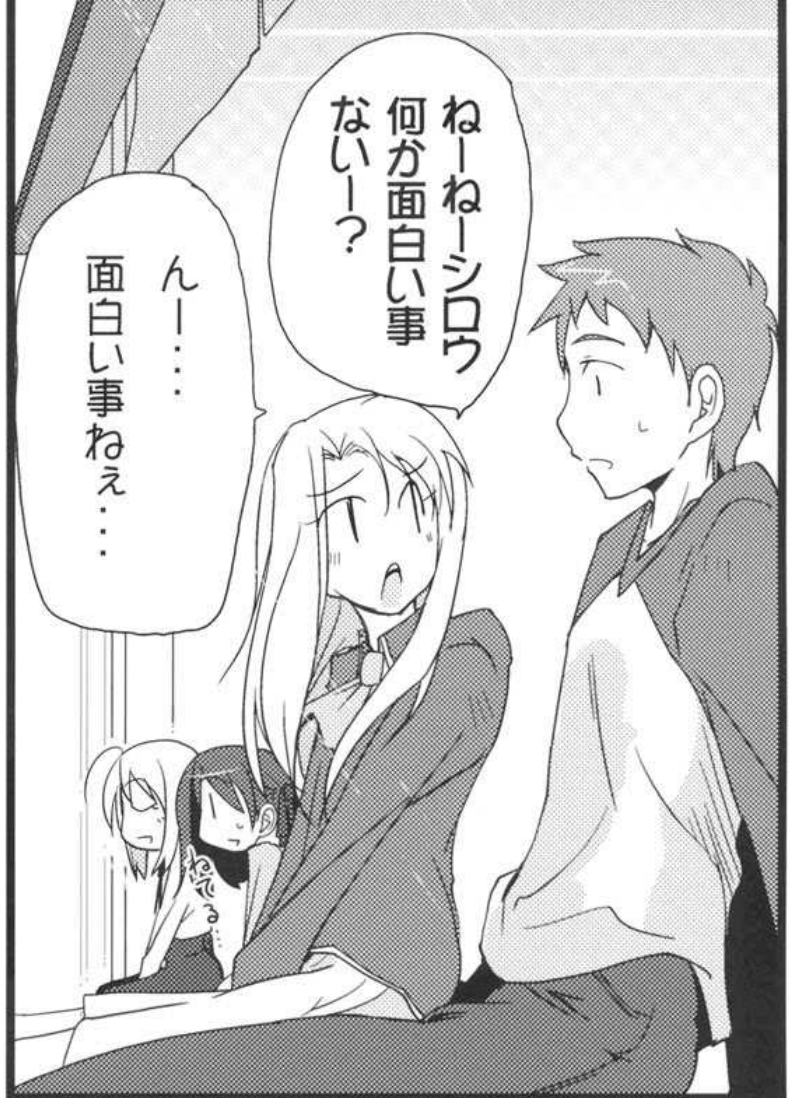
退屈だったから
またのーっ

今日は一体
どうしたんだ?

…おどろ











そーよ 今からやしても
充分な時間干せるし
案外良い寒じゃない?

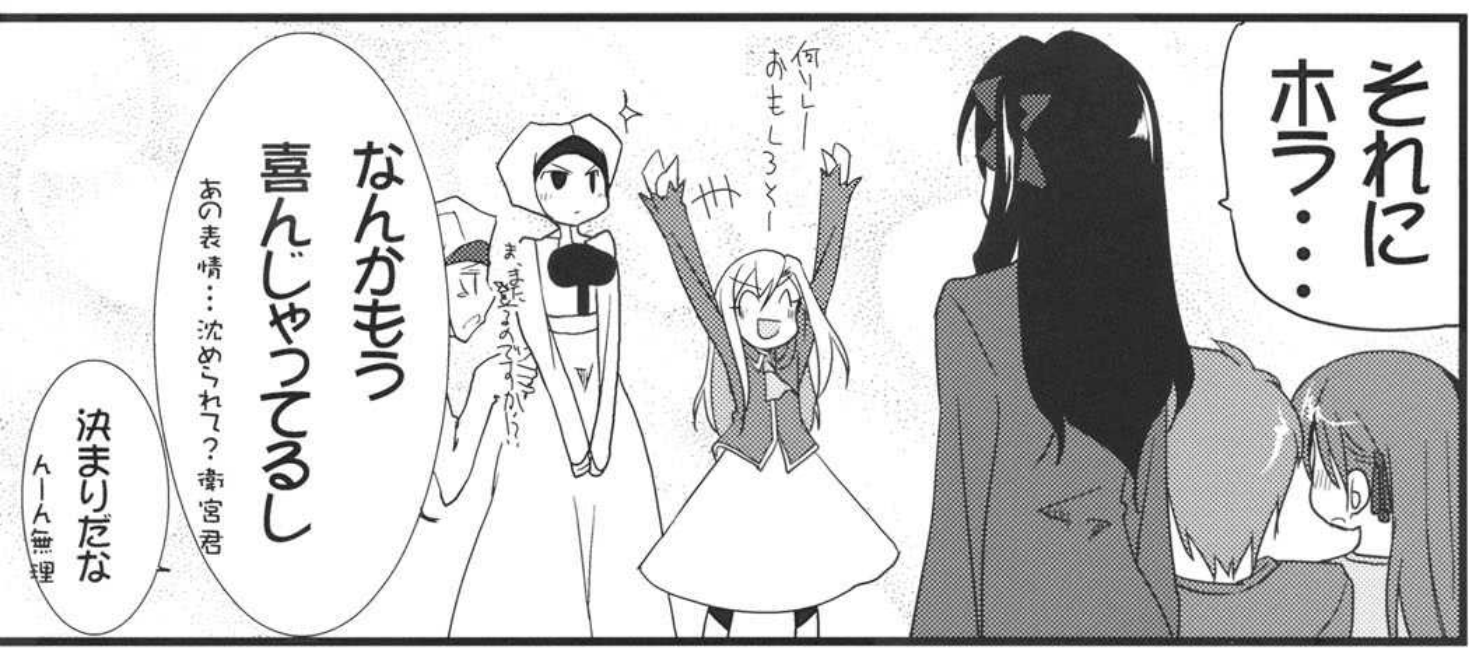
まあ...



折角のお天気ですし
良いんじゃないですか?

布団干しか...
毎度唐突だな
藤ねえは...

って...



それに
ホラ...

なんがきう
喜んでやってみて

あの表情...沈められて? 帝宮君

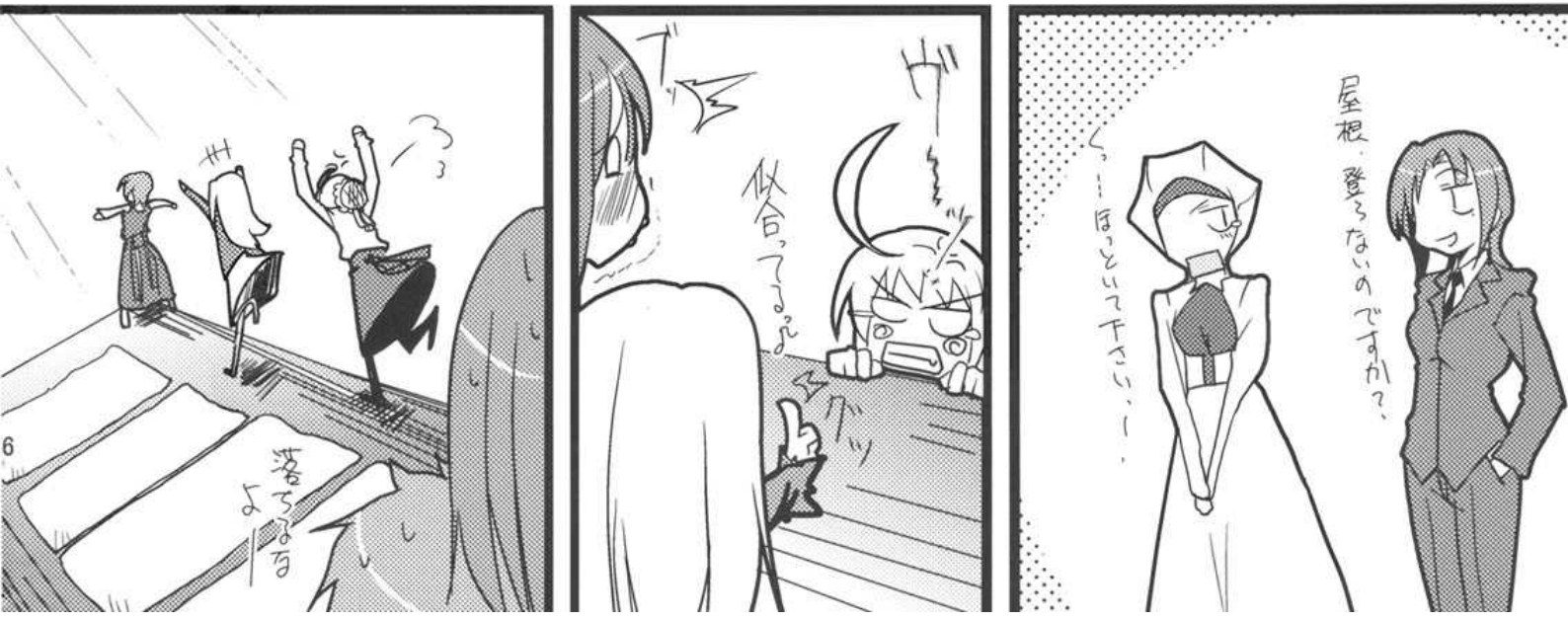
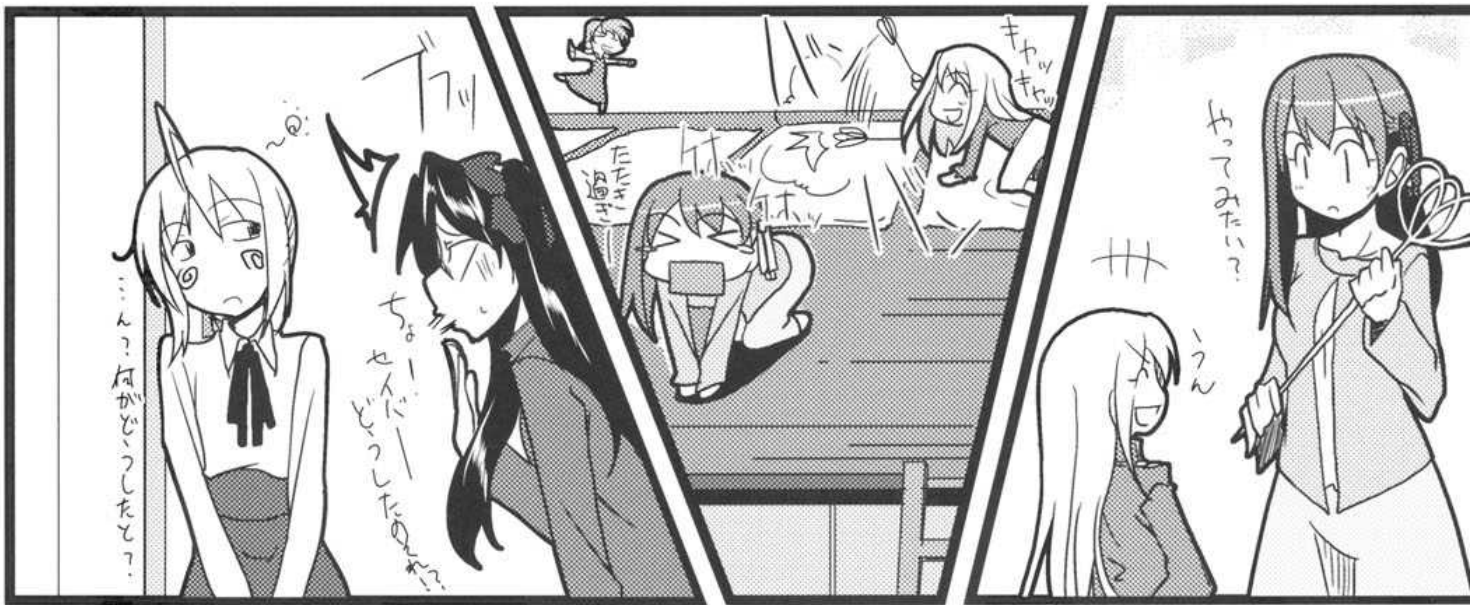
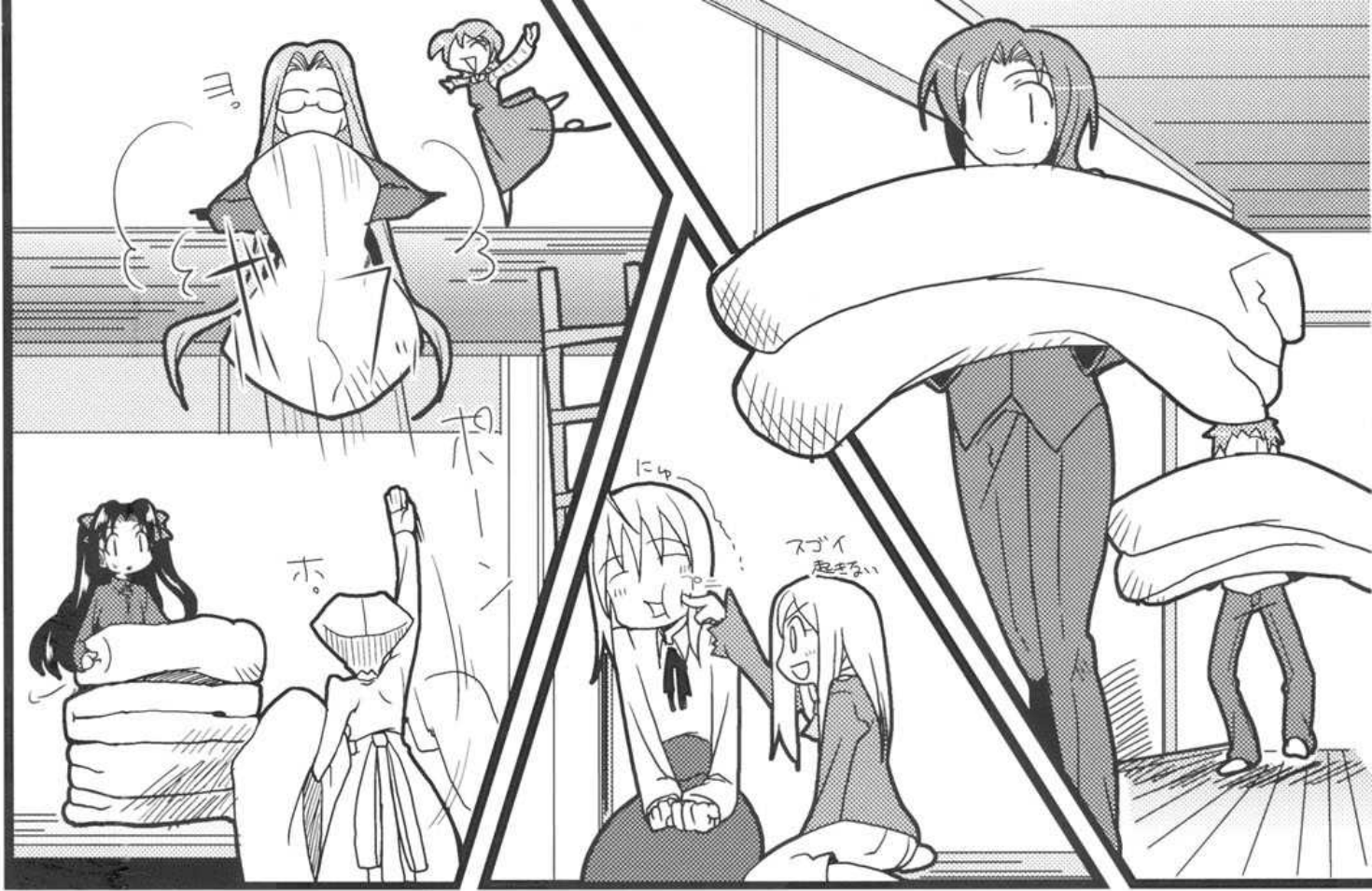
決まりだな
んーん無理

何いー
あせしるー



よーし
やるかー

ズ
ズ



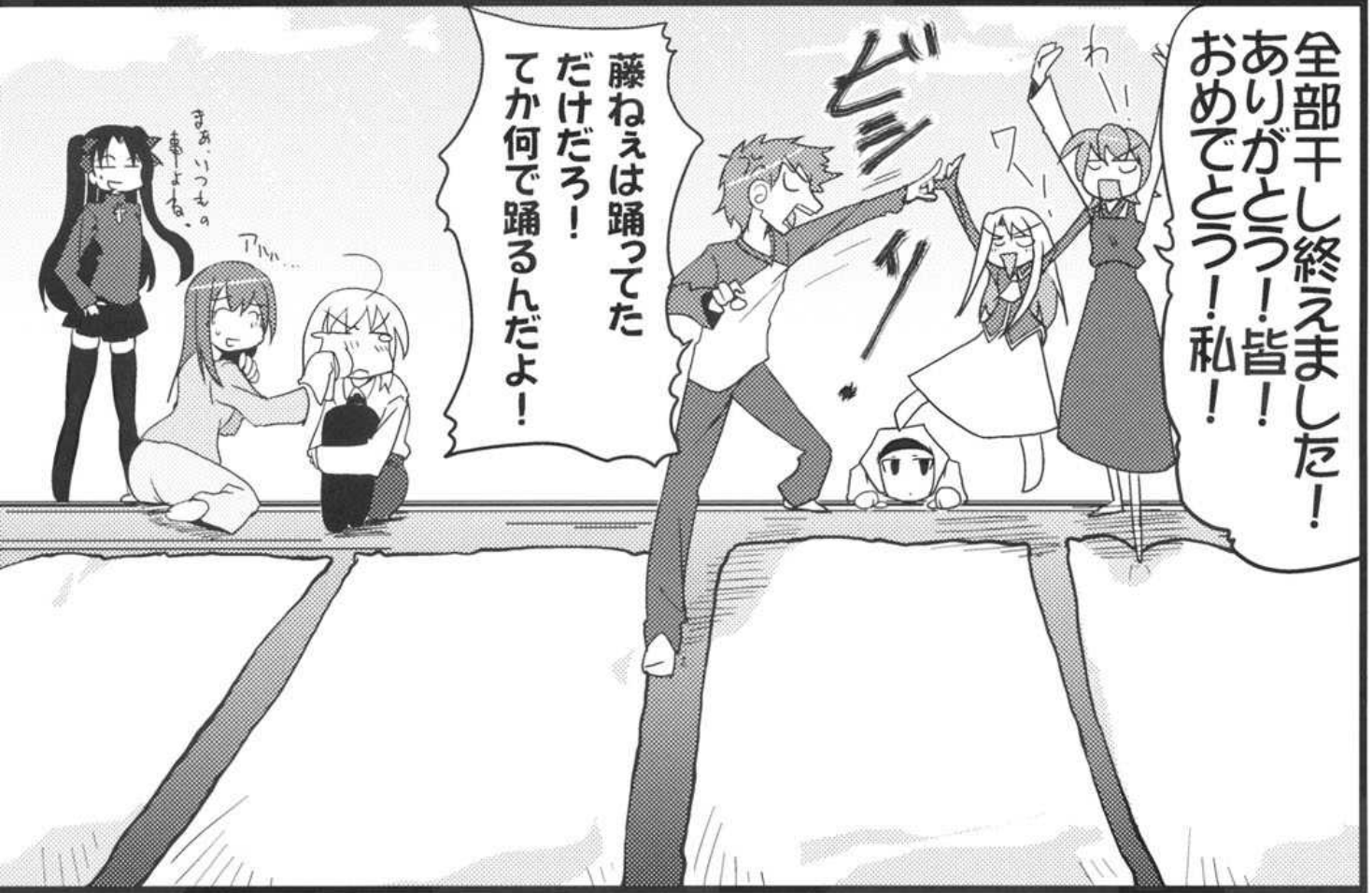
…つてなわけ
色々ありました



その甲斐あって

全部干し終わりました！
ありがとう！皆！
おめでとう！私！

藤ねえは踊ってた
だけだろ！
てか何で踊るんだよ！



天気…
良かったから！

天気関係
ねーっ！

屋根の上の音は
遠くで聞えますねえ

おー
聞いてね

空には天井あり
ませんしね

この落ち着き様…
まさか普段からこんな
騒ぎを…？



サーてこー
踊り疲れた
から休憩
しよーっと♪

本性を現したな

どーせ布団を屋根に干す
って言うのも
そもそも自分が屋根の上で
昼寝したかったから
なんだろう…？

でもまあ、これで布団も
つかつかだし結果オーライ
じゃない？

…それが
一番悔しい

むう

それに私毛
昼寝は賛成

こんな事
滅多にしないし
…気持ちよくなって

みんな昼寝する気満々だ…
まさか藤ねえ…こうなる事を
予想したうえでの所業か…？

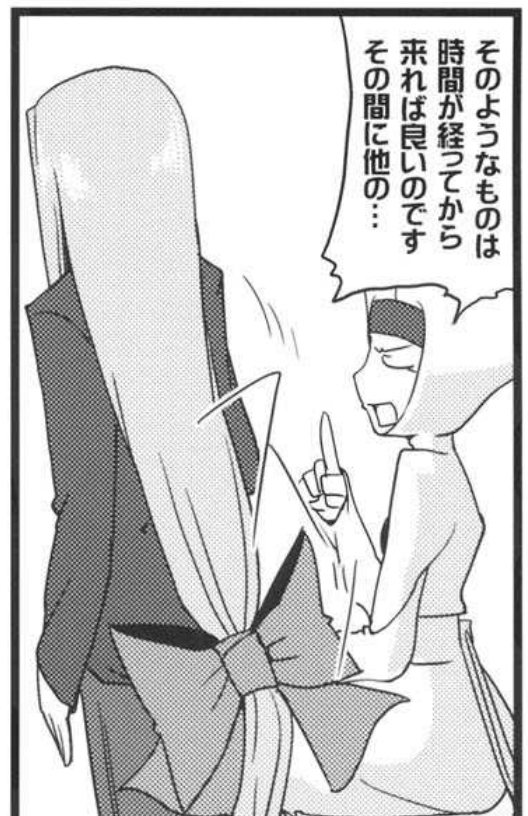
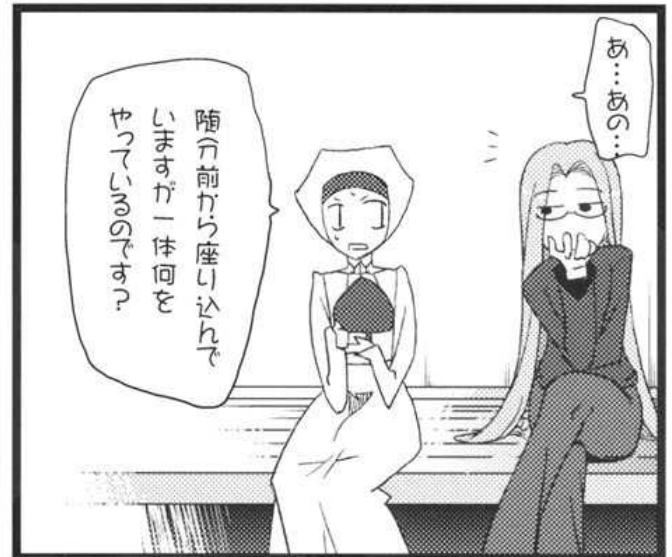
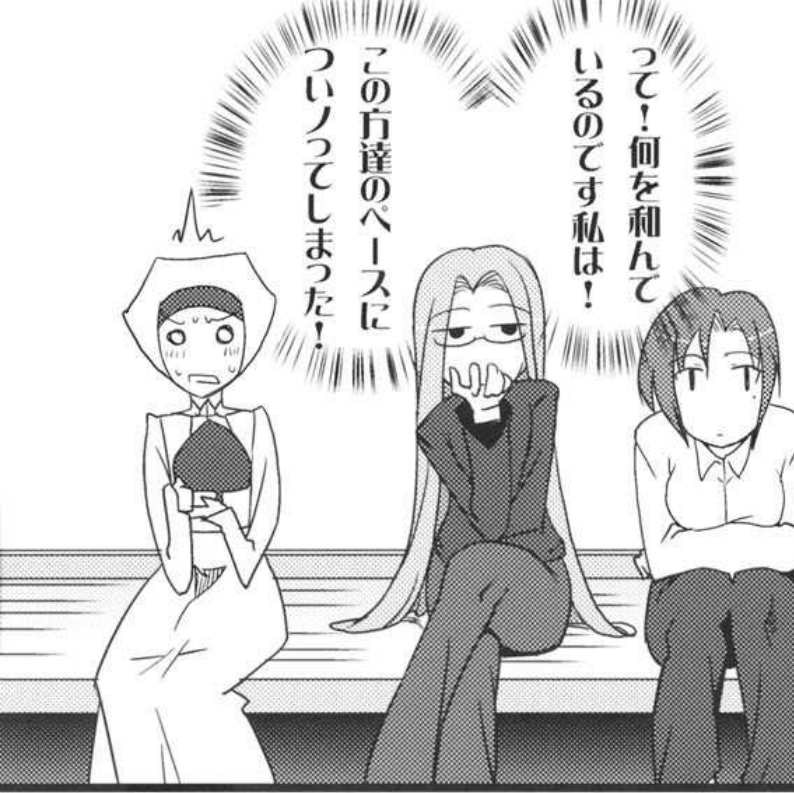
毛子！

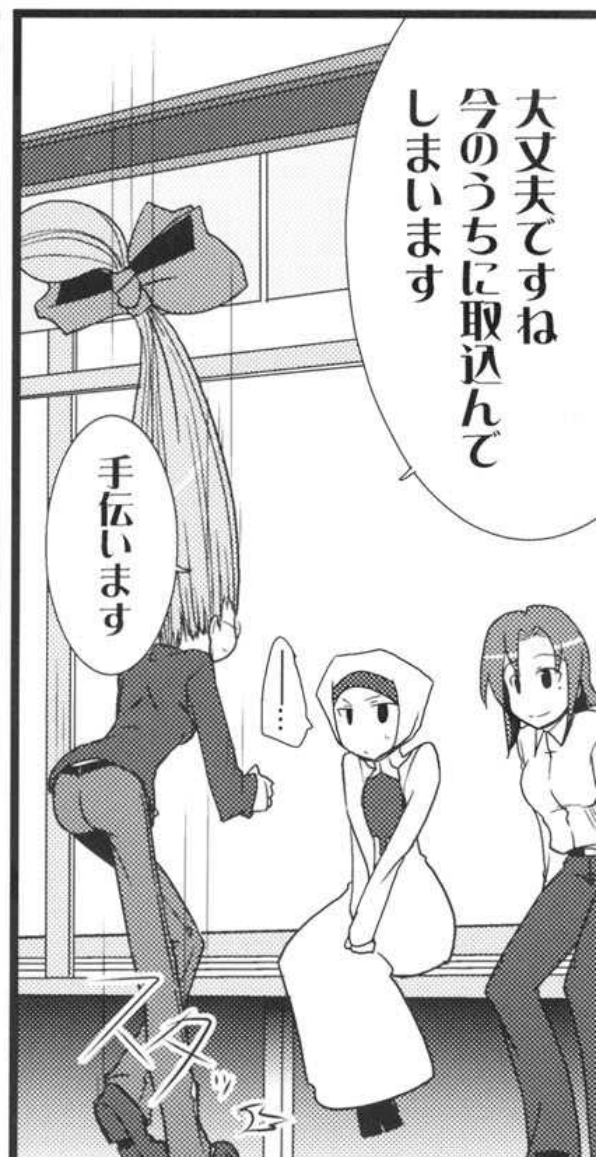
くっ！駄目な大人め！

…俺も寝る

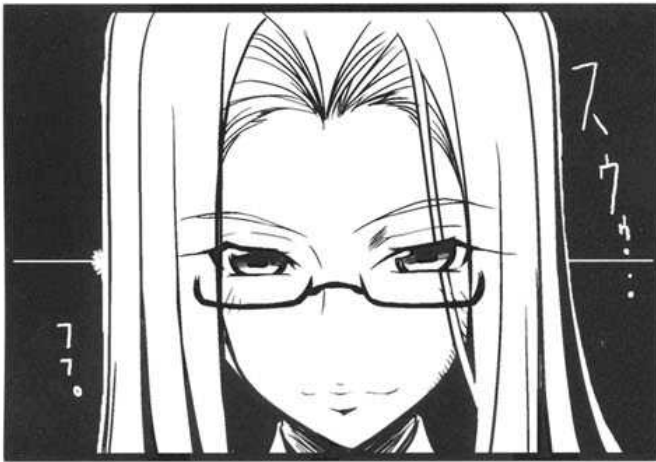
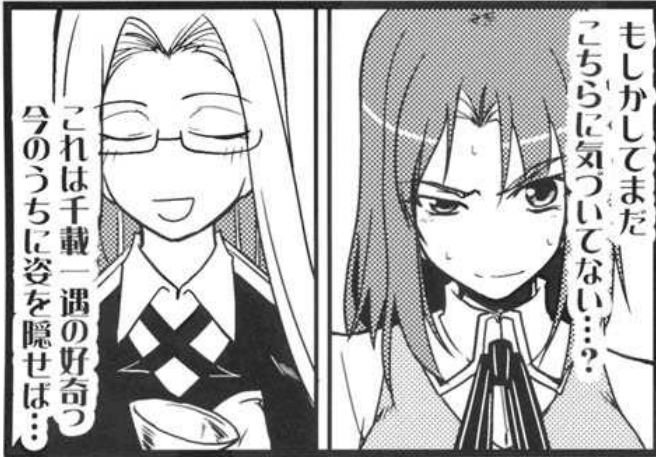
じゃー皆で
昼寝ですねー

ヒャー
空キレー





いける？





おんね! vol.00

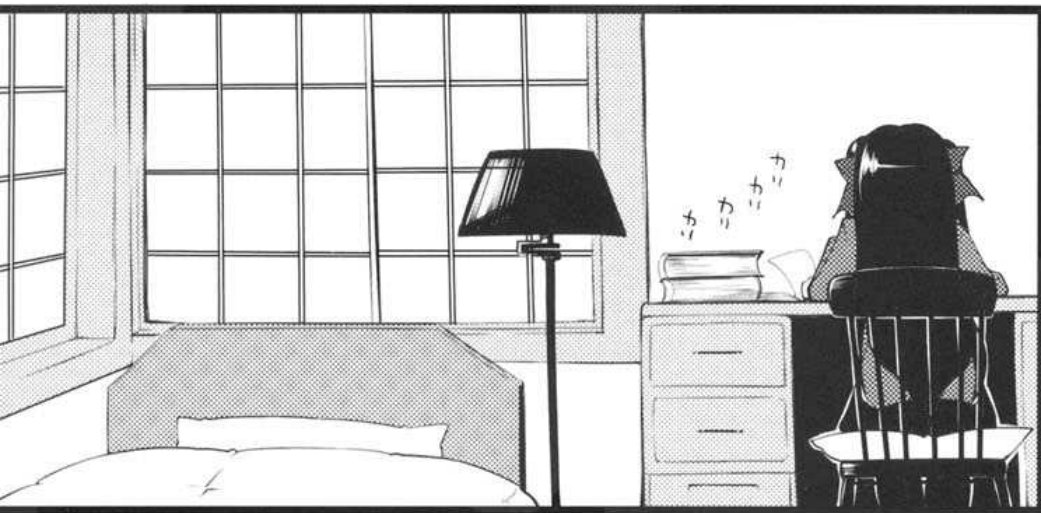


ねん! vol.00

かざりです。



← 次のページからエピソード2です。



わんぱい! vol.10

エピソード2「ちょっと嬉しかった日」







…姉さんって

家で学校の勉強なんて
してないんじゃないかなー

って思ってたのて…意外て…

やーね何よそれ
どっいう意味かしら？
私が悪だとか？

いやあー！別に
変な意味じゃなくて！

学校の勉強は
姉さんなら楽勝
なんじゃないかと

そんな事ないわよ

で…でも
姉さんいつも成績
もの凄いいじゃないですか

そんなこと…
なくつてよ？

あ ちよつと嬉しいな

ううう流石ミスパーフェクトですう
その自信は何処から来るのですかー
それに引き換え私と来たらもう…

まても…



なんにせよ
やらない事には…

出来ないしね

難儀よねー
人白うてま

!!



ま…それはそれで
面白くないけど

ズズ

私より楽なの
とか許せ



なんか楽できる
方法とかない
もんかしらねー

右を痺い、て…







遠坂ー

じゃア？



は…はい

お船も来たのか

ホッホッホ



う…うん…うん

なんでもないわっ
いいわよ入って

う…うん…うん?

お、お



二人とも顔が赤いぞ
大丈夫か?

大丈夫!
何でもありません

カゼ?

ソソッカ

あー…
桜が居るなら
俺は後からに
しようか？



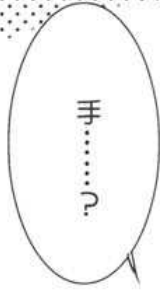
何遠慮してんのよう
時間通りだし
はじめましょ



一体何想像してるとっ！
それと最後の「あと」な！
漢字まで誤解するな！

な…ふ、ふ、ふで
約束…？時間通り…
遠慮しない…？
…う、復るかたっ

桜…衛宮君が
手に持っている
ものを見てみなさいな



教科…書？

教科書の…



衛宮君はこのままの成績だと卒業が
ちよーつと厳しいようなので
私が教えてあげよう…

そういうわけ
わかった桜？

な…なるほど

何もうまく
いって

面目ない







私も勉強してきます

部長の感謝状
読ませよう



私…なんだが
やる気が沸いて
きましたっ

おー



なら一緒にやるの
わからない所があったら
教えてあげられると

でも…お邪魔に
なりませんか

それはない

…だぞしゆみ?



さう 衛宮君?
何処がわからない
のかしら

あー…

なちよと
まさかここ全部
わからないの?

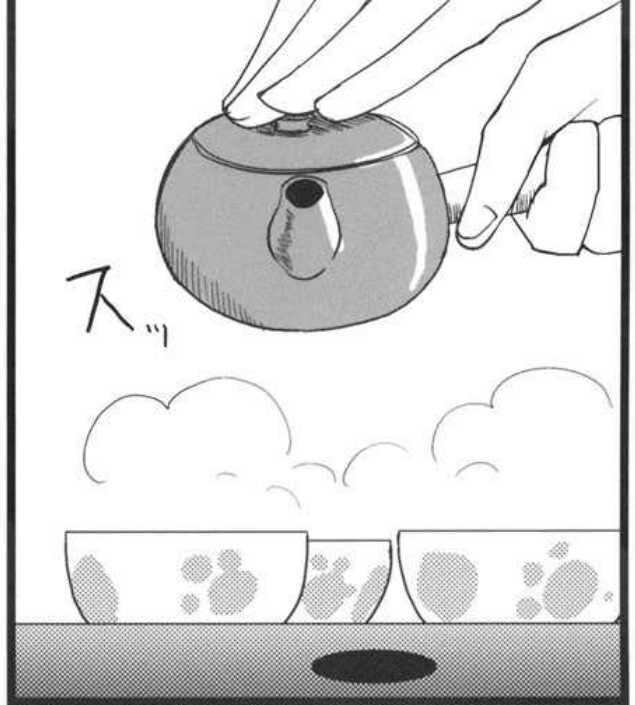
あー…



なら私 教科書とか
持つてくるついでに皆の
お茶淹れてきますね

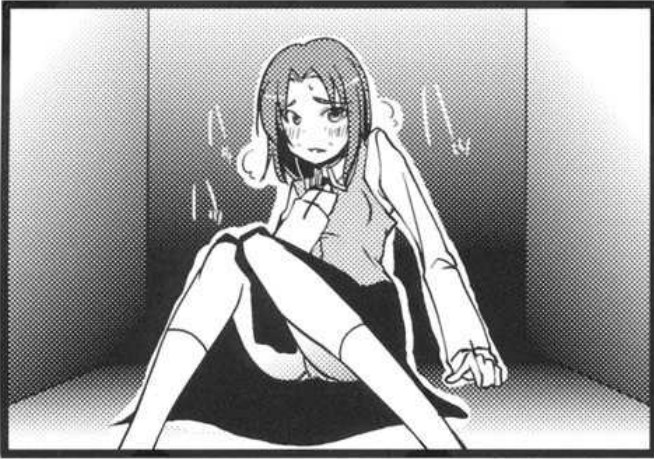
うん
ありがとう

おねがい

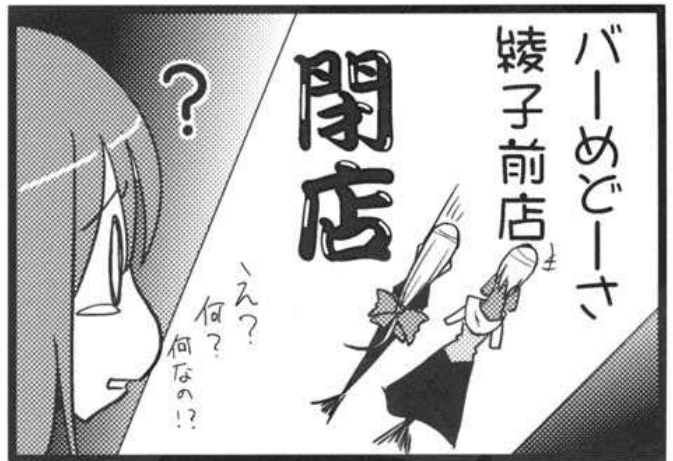
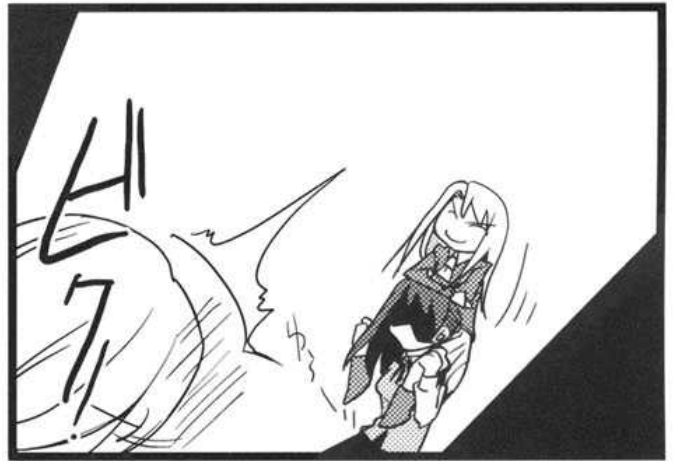


板バ!
エピソード2「ちょっと晴しがた日」
おわり

バ...テン?



またおまんか。



次回につづくのか!? あいり

あしがき

如何でしたでしょうか。少しでも楽しんで頂ければ幸いです。^^

エピソード1「干した日」:あの二人は既にメイドの習熟度。。。。ってUol10のイメージを
えら(引きずっている様な気がしますね(苦笑

皆で何かをやるというのを描いてみたて作った話です。

途中の布団干しのページがすべての発端なわけです。アしだけ人が居るのだから
色々作業するだけで楽しそうです。皆で蔵の整理とかも悪くないかもしれません(笑

エピソード2「ちょっと嬉しかった日」:青春というか説教臭いというか。そんな話です(お
凜はあんな事言わないかも知れませんが、姉妹の会話の中でなら、あの様な角度で
何かを教える・伝える事もあるかもしれない。と思いました。

まあ、あそこまでゆるく描いたのは私の趣味です(笑

でもキチンとやることやっている人がいう「やらなきゃ出来ない」という言葉は
かない効きます。ずしんと。まさに「ですよー！」と言わざるを得ない説得力です。
私もいつかそんな説得力のあるオーラをまといたいものです。

めぐーさ:これはもう良くも悪くも幕間の適当漫画なんで適当に(お
でもこれ描いている私は結構たのしいもので無軌道な漫画もよいものだなあと痛感してます(お
まあ、読み手に伝わらないものにだけはならない様に気をつけます。適当に。

余談ですが

今回の漫画はネーム・作画・ペン入れ・仕上げをすべてコミックスタジオというソフトで
やってみました。特に仕上げをこのソフトでやるのは初めてです。ちょっととまどまです。
今まで仕上げはフォトショップを使っていました。

どちらが自分と相性が良いのか使い比べと行きます。

トーンなどの処理が実際の印刷にどう影響するのか。完成品を見て確かめて見たいと思います。
そして次は前より良いものを。。。作れると最高なんでしょうけどねえ(お

さて、今回はこの辺で失礼いたします。
また機会がありましたらお会いしましょう。

最後に、この本を手にとってくださったすべての方に感謝！！

■奥付



初版発行日：2008年6月15日

発行責任：ろんぱいあ（代表：Fue）

印刷会社：サンライズ様【いつもお世話になってます。】

Specialthanks：U1

連絡先：E-Mail: fue@ar.versus.jp

URL: <http://fue.versus.jp/>

※ご意見・ご感想は上記メールアドレス/URLをお願いいたします。お待ちしております。

※本誌をあらゆるメディアに無断転載、複製、修正、スキャニング、インターネットへのアップロード、ファイル共有等することを固く禁じます。

わんた!
v.l.!!

登頂。



上姉様下姉様ゴメンナサイゴメンナサイ
ゴメ...

Presented by
3kizuna